

號

七

第

0205

一  
七

號

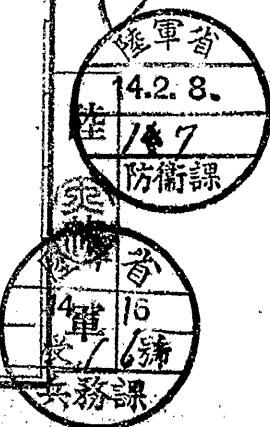
清國神社宮司宛不承不穩  
投書ニテスル件報音通牒  
昭和九年四月廿日  
陸軍省高級副官國人新七助殿  
首頭一件左記報告通牒又

左

記

一投書、狀況及內容

一月三日午前十一時三十分後一時乞一間ニ於テ  
新宿方面ボストニ葉書二錢五厘使用ニテ  
ヘン書ニテ清國神社宮司宛日本芳産民主  
大會決議党本部名義ニテ  
清國神社本爆彈ニ焼拂ハ  
皇室本から業成出立要也



皇族は福洲の野犬の餌食にせよ

二月十日千打の機関砲（銃薬等）を料セラル）で

東京を焼土と化す邪魔立つ者は打殺せよ  
奮然としてソ聯記つ日本は世界の領土益入る

トノ不敬不穏ノ投書アリタルヲ四谷郵便局ニ於テ

祭見セル旨誓視廳ヨリ靖國神社々祿所ニ

通報アリタルタメ憲兵ハ同社務所ヨリノ連

絡ニ基ナ四谷郵便局ニ連絡セル處前記

狀況判明セルカ本件ハ東京都市通信局

ヨリ東京地方裁判所検事局ニ告矣也ハ  
尚警視廳宛同様投書アリタルヲ以テ

檢事局ニ於テハ警視厅ト協力同下被査  
計画中ナリ

千 處 置

陸軍

該投書内容ニ鑑三崎國神社、警戒ヲ嚴  
ニシ管内左翼、不良分子、動向ヲ銳意観  
察内便スル等極力行為着被査中

希送文

隊長牛込隊長

達者高級列席

靖國神社参拜

0207